CENTURY

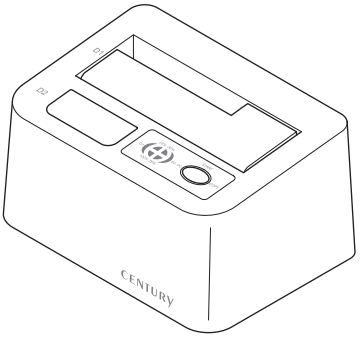
2022/10/12

取扱説明書

裸族のお立ち台 DJ MIX

M.2 NVMe SSD & SATA HDD/SSD コピー機能搭載
USB3.2 Gen2 クレードル

CROSN2U32CP



保証書付

もくじ

ごあいさつ 6

はじめに 7

■安全上のご注意…… 7
■制限事項…… 12
■ご使用の前に…… 13

製品仕様 14

製品内容 15

各部の名称とはたらき 16

■本体上面…… 16
■本体背面…… 16
■操作パネル…… 17
■M.2 SSD専用ケース …… 18

対応情報 20

■対応HDD/SSD（本体）…… 20
■対応M.2 SSD（M.2 SSD専用ケース）…… 22
■対応機種…… 23
■対応OS …… 24

使用上のお願い 25

M.2 SSDの取り付け方法 26

ドライブの取り付け方法 32
■ドライブ接続の前に…… 32
■3.5インチHDD/SSDの取り付け方法 …… 34
■2.5インチHDD/SSDの取り付け方法 …… 35
■M.2 SSD専用ケースの取り付け方法 …… 36

HDD/SSDの取り外し方法 38

M.2 SSD専用ケースの取り外し方法 39

接続方法 40
■PCモード使用時の接続方法 …… 41
■コピーモード使用時の接続方法…… 42

コピーモードの使用方法 44
■コピーをおこなう前に(その1) …… 44
■コピーをおこなう前に(その2) …… 45
■操作方法…… 46
■コピー完了時間の目安について …… 50
■コピーを途中で中止する場合 …… 51

もくじ

コピーモードのトラブルシューティング 52

■コピーが開始されない1 …… 52
■コピーが開始されない2 …… 53
■コピーが進行しない…… 54

トラブルシューティング 56

FAQ(PCモード) 60

FAQ(コピーモード) 62

巻末付録 巻末付録 1

●領域の確保とフォーマット…… 巻末付録 2
●ハードウェアの取り外し手順…… 巻末付録10
●MacOSでのフォーマット …… 巻末付録12

サポートのご案内 巻末付録18

MEMO

ごあいさつ

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。
ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

安全上のご注意〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

○ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
○この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。

■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します

⚠警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
⚠注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

	注意指示事項		禁止(禁止行為)
	分解禁止		濡れた手での接触禁止
	水濡れ禁止		電源プラグを抜く
	接触禁止		ケガに注意

安全上のご注意〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

⚠警告

煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。

機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。

不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。

電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

⚠警告

電源ケーブル、接続ケーブルに関しての注意事項

以下の注意点を守ってご使用ください。
ケーブル被覆が損傷したり、故障を招くだけではなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 各ケーブルを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむ、引っ張るなどの行為をしないでください。
- ケーブルの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステープル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。
- 各ケーブルやコネクタに負担をかけるような場所に設置しないでください。
- 電源ケーブルは必ず伸ばした状態で使用してください。
  丸めたり束ねた状態で通電させると、加熱して火災の原因となります。

雷が鳴り出したら機器に触れない

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、雷が鳴りだしたら電源ケーブルや接続ケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

ぬれた手で機器に触れない

ぬれたままの手で機器に触れないでください。
感電や故障の原因になります。

体に異変が出たら使用しない

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。
機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

安全上のご注意〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

⚠注意

設置場所に関しての注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。
故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、薬剤、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたるところ
- シャボン玉やスモークなどの演出装置のあるところ
- お香、アロマオイルなどを頻繁に焚くところ

各コネクタや本体を定期的に清掃する

ACケーブルや各コネクタにホコリなどが溜まると火災の原因となることがあります。
定期的に各コネクタを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてゴミやホコリを乾いた布で取り除いてください。

製品に通風孔やスリットがある場合、ふさがないでください

吸排気が妨げられることにより加熱による火災、故障の原因となる場合があります。

⚠注意

長期間使用しない場合は接続ケーブルを外してください

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続ケーブルを外して保管してください。

機器を移動するときは接続ケーブル類をすべて外してください

移動する際は、必ず接続ケーブル類を外して行ってください。
接続したままの移動は故障の原因となります。

小さいお子様を近づけない

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。
小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

静電気にご注意ください

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。
本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

熱にご注意ください

使用状況により、本体外面、通風孔近辺などが高温になることがあります。
通風孔からの風に当たっていたり、熱を持った部分に触れていることで、やけどを起こすことがありますのでご注意ください。
また、製品の近くにビニール皮膜や樹脂などの熱に弱い物を置かないでください。変形、変質、変色などの影響が出る場合があります。

制限事項

- 本製品を使用することによって生じた直接、間接の損害、データの消失などについては、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関して、弊社では一切その責を負いません。
- 他の電気製品やワイヤレス製品と本製品を近づけた場合、相互に影響して誤動作やノイズ等が発生する場合があります。
  この場合、問題が出ないように両製品を離して設置してください。
- 本製品は日本国内のご家庭での使用を前提としております。
  日本国外での使用や、特殊な工場内での使用、AC100Vとは異なる電圧下で動作させた場合の責任は負いかねます。
- 本製品にソフトウェアが含まれる場合、一般的な日本語の環境での使用を前提としており、日本語以外の表示環境などの動作では異常が生じる可能性があります。
- 本製品は本書記載の環境にて動作検証を行っておりますが、製品リリース以降のバージョンアップ等により動作に制限が出る可能性があります。
  恒久的なサポートを保証するものではありません。
- 本製品は記載のOSにて動作保証しておりますが、記載のOS上に存在するプログラム、アプリケーション、コマンドのすべてに対して正常動作をお約束するものではありません。
  特定の条件下、特定のプログラム、アプリケーション、コマンドなどは動作対象外とさせていただく場合がございます。
- 本製品はシリアルATA HDD/SSDおよびM.2 NVMe SSD組み込み用途用です。

ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いします。
- 本書記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

本製品はドライブ機器をむき出しのままPCに接続するための製品です。
静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、ドライブ機器の取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

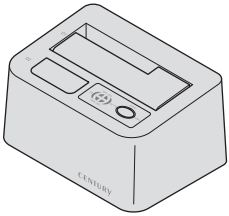
製品仕様

商品名	裸族のお立ち台DJ MIX	
型番	CROSN2U32CP	
インターフェイス	デバイス側	M.2 NVMe SSD ×1 SATA HDD/SSD ×1
	ホスト側	USB 3.2 Gen2
USBコネクタ形状	USB 3.2 Gen2 Type-C	
USBケーブル長	約1m(コネクタ部除く)	
本体寸法	幅134.7mm x 高さ70.9mm x 奥行94.5mm	
重量	約380g(付属品含まず)	
温度・湿度	温度5℃～35℃・温度20%～80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)	
電源	DC出力 12V / 3.0A	

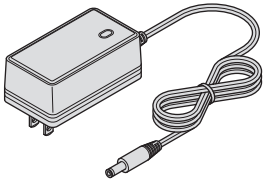
製品内容

※本製品にドライブは付属しておりません。

☐ CROSN2U32CP 本体



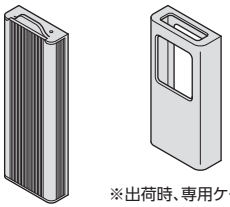
☐ 専用ACアダプター



（ケーブル長：約1.2m）

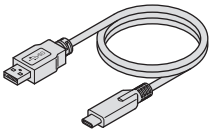
☐ M.2 SSD専用ケース

☐ M.2 SSD専用ケース用シリコンバンパー※



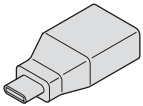
※出荷時、専用ケースに装着済み。

☐ 専用USBケーブル[Type-C→Type-A]



（ケーブル長：約1m）

☐ 専用USB変換アダプター[Type-A→Type-C]

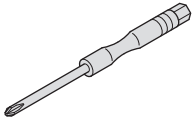


☐ M.2 SSD専用ケース用固定ネジ

☐ M.2 SSD専用ケース用受けネジ

固定ネジ（x1）　受けネジ（x1）

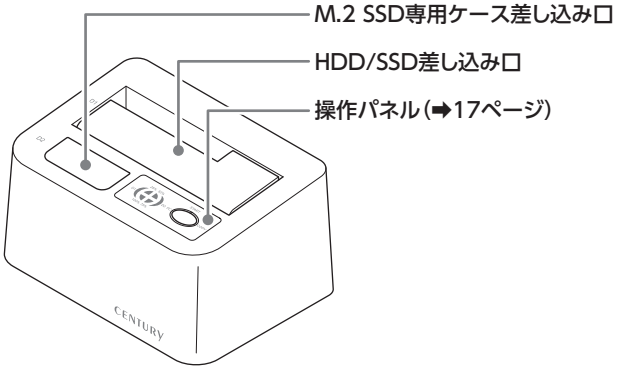
☐ プラスドライバー



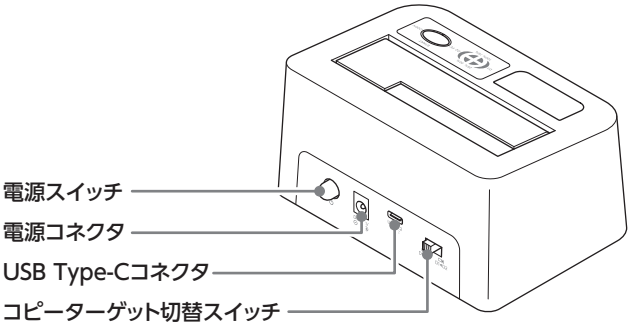
☑ 取扱説明書/保証書(本書)

各部の名称とはたらき

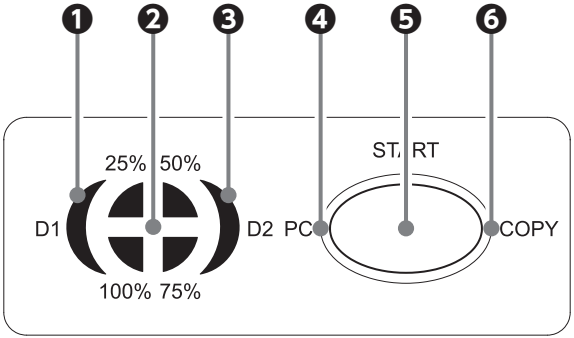
本体上面



本体背面



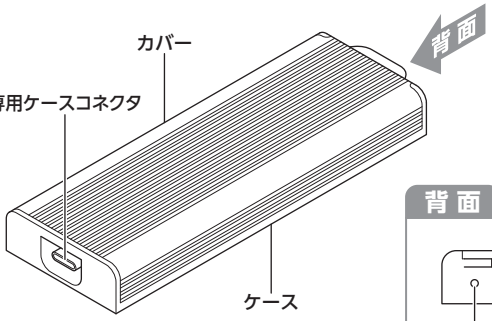
操作パネル



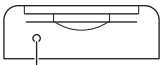
❶アクセスLED(D1)	HDD/SSD認識時、青色点灯します。 アクセス時、青色点滅します。
❷コピー進行インジケーター	コピーモード時、25%単位でコピーの進行状況を示します。(➡49ページ)
❸アクセスLED(D2)	M.2 SSD(M.2 SSD専用ケース)認識時、青色点灯します。 アクセス時、青色点滅します。
❹PCモードLED	PC接続時、緑色点灯します。
❺スタートボタン	コピーモード時に操作します。(➡49ページ)
❻コピーモードLED	コピー機能使用時(非PC接続時)、緑色点灯します。 (➡49ページ)

M.2 SSD専用ケース

ケース本体

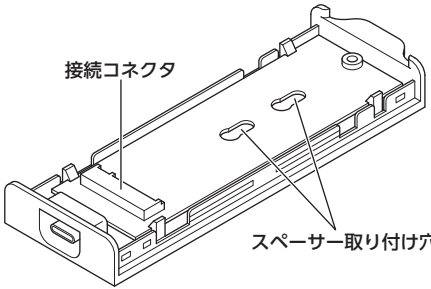


背面



パワーLED
• 通電時：青色点灯

ケース内部



MEMO

対応情報

対応HDD/SSD(本体)

HDD	2.5インチまたは3.5インチのSATA HDD 【SATA Revision1.0～3.0(1.5G～6Gbps)】 ※本製品はSATA HDD専用です。 PATA(IDE)HDDは接続できません。 ※20TBまでのHDDで動作確認を行っております。 (2022年8月現在) 対応HDDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。 ※SAS(Serial Atached SCSI)HDDは使用できません。 ※3.3V駆動の2.5インチHDDは動作しません。
SSD	MLC/TLC/QLCタイプの2.5インチSATA SSD 【SATA Revision1.0～3.0(1.5G～6Gbps)】 ※SLCタイプのSSDにつきましては動作保証対象外とさせていただきます。

注意

※本製品はシリアルATA（SATA）HDD/SSD専用です。
パラレルATA（PATA）は接続できません。

■SATA HDD/SSDの取り扱いについて

- HDD/SSDの保護のために、未使用時は本製品からHDD/SSDを取り外して保管してください。
- SATA HDD/SSDの接続コネクタにはメーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されております。この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。
- HDDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに傷がつく場合があります。
  HDDに傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。
  HDDの出し入れはゆっくりと静かに行い、必要以上に傷がつかないように慎重にお取扱いください。

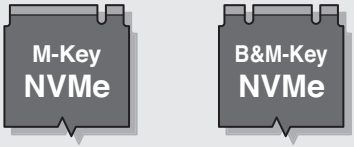
対応情報

対応M.2 SSD（M.2 SSD専用ケース）

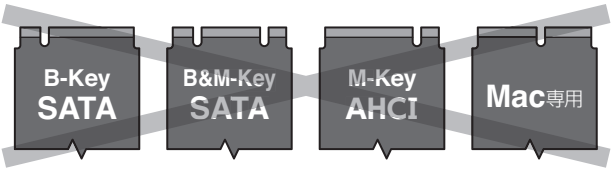
■M-Key / B&M-Key形状のM.2 NVMe規格SSD
（Type2280 / Type2260 / Type2242）

※M.2 SSDは形状や規格がいくつもあり、非対応のものを接続すると機器の故障のおそれがあります。
故障防止のため、下記注意を確認後に接続を行ってください。
※ヒートシンクが装着されているM.2 SSDは、取り付けが行えません。

対 応 | **22mm幅 M.2 NVMe規格SSD**



非対応 | **M.2 SATA / AHCI / Mac専用規格SSD**



対応機種

Windows	**USB 3.2 Gen2～USB 2.0インターフェイスポートを搭載したWindows PC** ※Intel製USBホスト推奨。ドライバは最新のものをご使用ください。 ※各ホストインターフェイスのドライバは最新のものをご使用ください。
Mac	**USB 4～USB 2.0インターフェイスポートを搭載したMac** ※増設インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。

対応情報

対応OS

Windows	Windows 11 / Windows 10 / Windows 8.1 ※Enterprise等の特定用途向けOSに起因するトラブルはサポート対象外と なります。 ※Windows Updateにて最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。 最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。
macOS	12.5 / 11.6.8 / 10.15.7 / 10.14.6 / 10.13.6

使用上のお願い

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

■本製品からのOS起動に関して

- 本製品はOS起動には対応していません。

■SATA HDD/SSDの取り扱いについて

- HDD/SSDの保護のために、未使用時は本製品からHDD/SSDを取り外して保管してください。
- SATA HDD/SSDの接続コネクタにはメーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されております。この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。
- HDD/SSDの取り付け、取り外しを行う際にHDD/SSDに傷がつく場合があります。
  HDD/SSDに傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。
  HDD/SSDの出し入れはゆっくりと静かに行い、必要以上に傷がつかないように慎重にお取扱いください。

裸族坊やセンちゃんからのお願い

裸族シリーズは、内蔵用のHDD/SSDをケースに入れず、むき出し=「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られています。
しかし、HDD/SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。
特に静電気やほこりに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。
また、HDD/SSDを保管するときは高温多湿を避け、静電気防止袋等をご使用のうえ、大切に保管していただくようお願いいたします。

M.2 SSDの取り付け方法

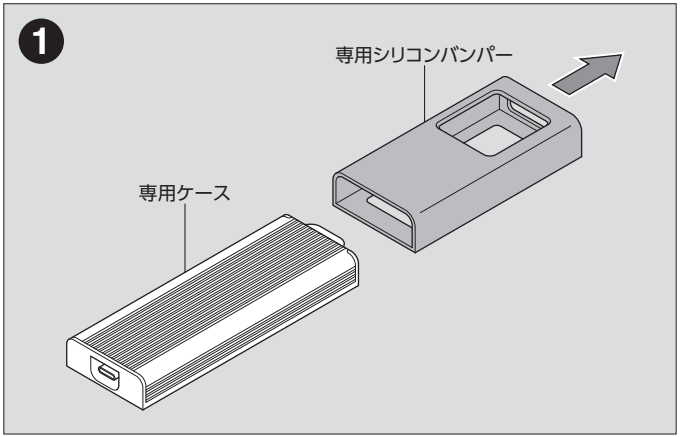
M.2 SSD接続の前に

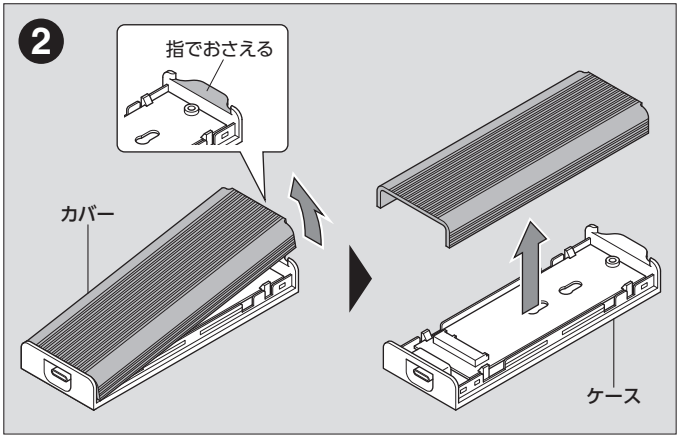
M.2 SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。

M.2 SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

すでにデータの入っているM.2 SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。

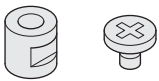
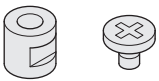
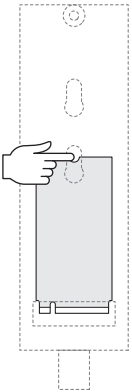
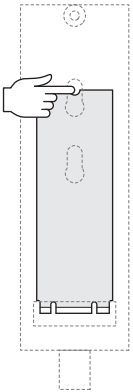
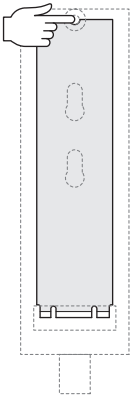
本製品内部や内部基板、M.2 SSDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう、十分ご注意ください。

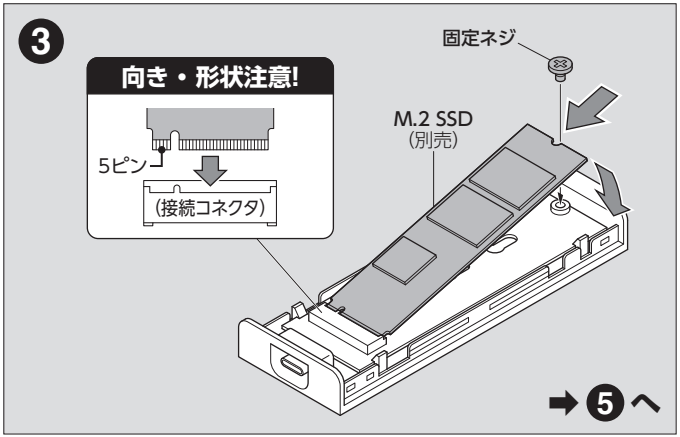

1
専用シリコンバンパー
専用ケース

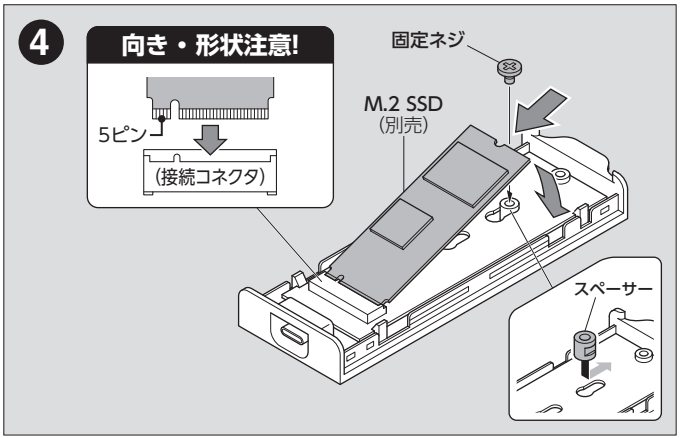

2
指でおさえる
カバー
ケース

M.2 SSDの取り付け方法

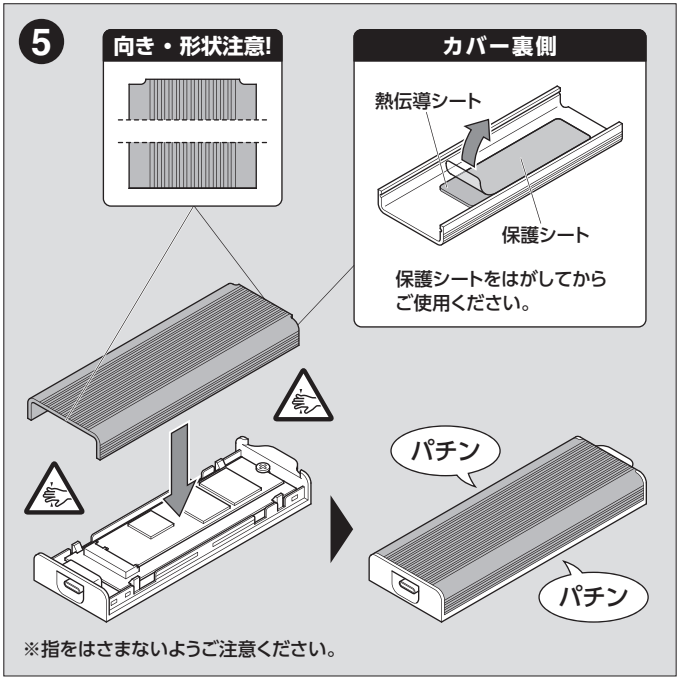
M.2 SSDサイズ別の使用ネジ・取り付け位置

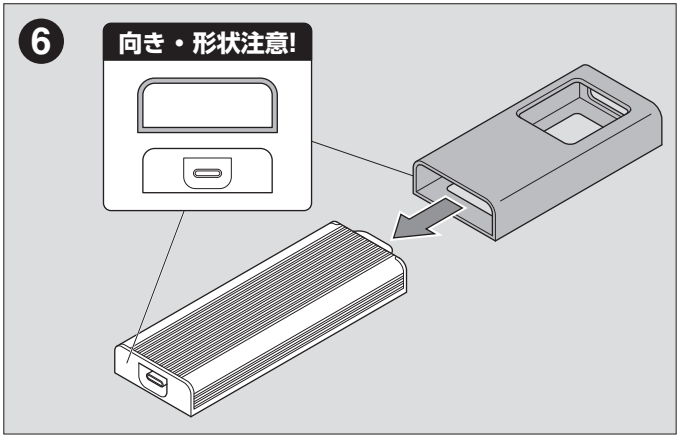
Type2242	Type2260	Type2280
 スペーサー　固定ネジ	 スペーサー　固定ネジ	固定ネジ
		
手順❹へ	手順❹へ	手順❸へ


3
向き・形状注意!
5ピン
(接続コネクタ)
固定ネジ
M.2 SSD
(別売)
➡5へ


4
向き・形状注意!
5ピン
(接続コネクタ)
固定ネジ
M.2 SSD
(別売)
スペーサー

M.2 SSDの取り付け方法




6
向き・形状注意!

ドライブの取り付け方法

ドライブ接続の前に

警告

ドライブを接続するまで、ACアダプターはコンセントから抜いておいてください。
コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

- HDD/SSD/M.2 SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD/SSD/M.2 SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。
  人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
  作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

注意

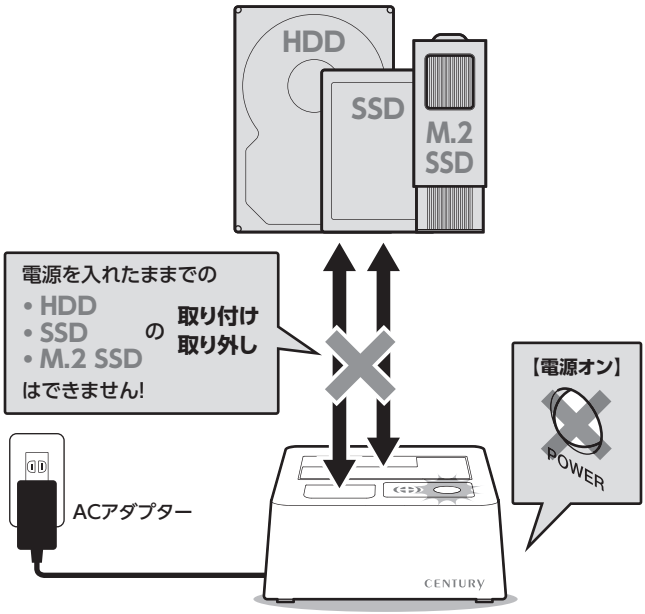
- **HDD/SSD/M.2 SSDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。**
- **すでにデータの入っているHDD/SSD/M.2 SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。**
  また、本製品はドライブのホットスワップには対応しておりませんので、電源を入れたままのドライブの抜き差しは行わないでください。
- **HDD/SSDの取り付け、取り外しを行う際にHDD/SSDに傷が付く場合があります。HDD/SSDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。**
  HDD/SSDの出し入れはゆっくりと静かに行い、必要以上に傷が付かないように慎重にお取扱いください。

警告

接続および電源投入の順序にご注意ください!!

- 本製品はまずドライブを接続後、電源を投入して認識する仕様となっております。
- 本製品のみの接続、または電源投入後の抜き差し（ホットスワップ）には対応しておりません。

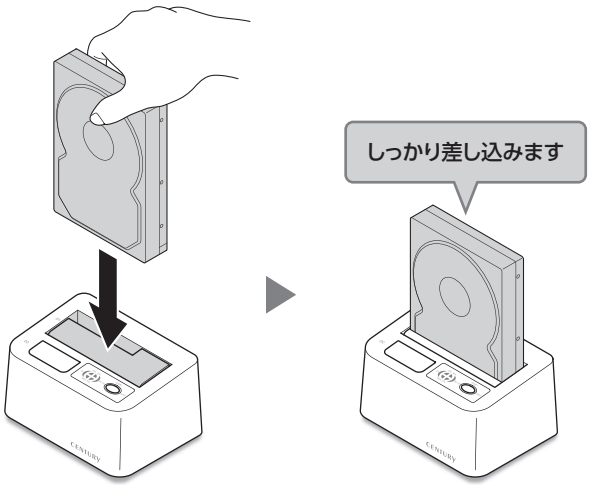
※上記のような接続および電源投入を行うと、データの破損や本製品または接続したドライブの故障をまねく可能性がございます。



ドライブの取り付け方法

3.5インチHDD/SSDの取り付け方法

1 HDDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。



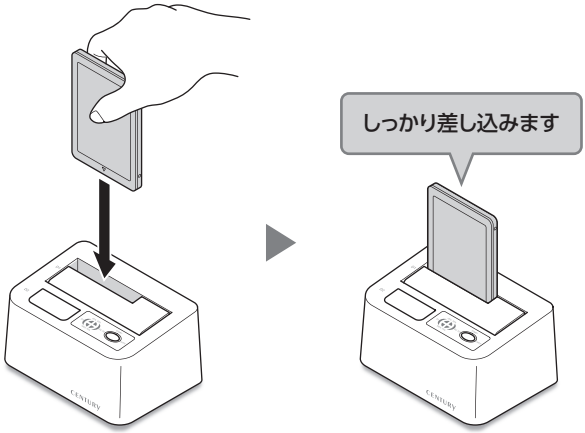
※3.5インチHDD/SSDと2.5インチHDD/SSDは同時に接続できません。
※M.2 SSD専用ケースとの同時接続、3.5"HDDのみの接続のどちらも可能です。

注意

HDD/SSDを取り付ける際には、必ず手を添えて行ってください。手を添えずに取り付けを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

2.5インチHDD/SSDの取り付け方法

1 HDD/SSDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。



※3.5インチHDD/SSDと2.5インチHDD/SSDは同時に接続できません。
※M.2 SSD専用ケースとの同時接続、2.5インチHDD/SSDのみの接続のどちらも可能です。

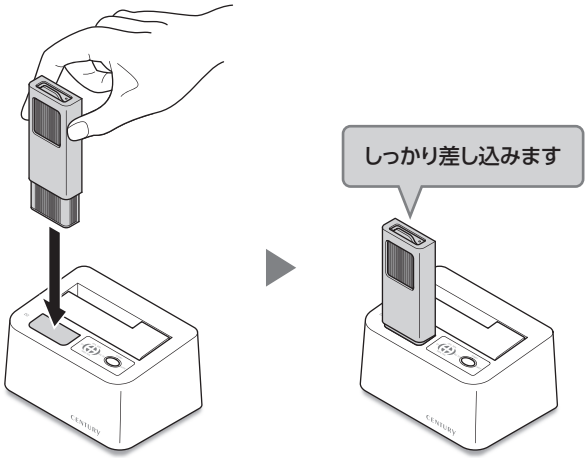
注意

HDD/SSDを取り付ける際には、必ず手を添えて行ってください。
手を添えずに取り付けを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

ドライブの取り付け方法

M.2 SSD専用ケースの取り付け方法

1 ケースのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態で差し込み口にゆっくり差し込みます。



※3.5インチ/ 2.5インチHDD/SSDとの同時接続、M.2 SSD専用ケースのみの接続のどちらも可能です。

注意

M.2 SSD専用ケースを取り付ける際には、必ず手を添えて行ってください。
手を添えずに取り付けを行うと、M.2 SSD専用ケースのコネクタを破損するおそれがあります。

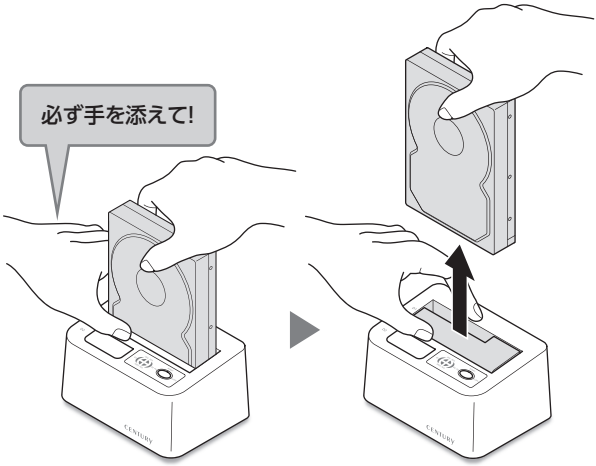
MEMO

HDD/SSDの取り外し方法

注意

本製品はSATA HDD/SSDのホットスワップには対応しておりません。
HDD/SSDを取り外す際は、必ず電源をオフにしてから行うようにしてください。

1 本製品を押さえながら、HDD/SSDをつかみます。
そのままゆっくりと垂直にHDD/SSDを取り外します。



注意

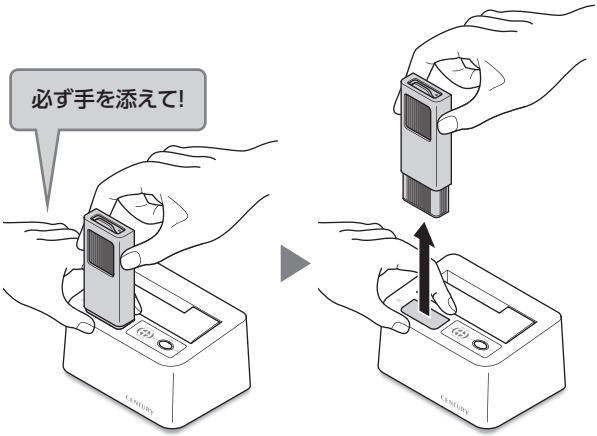
HDD/SSDを取り外す際には、必ず手を添えて行ってください。
手を添えずに取り外しを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

M.2 SSD専用ケースの取り外し方法

注意

本製品はM.2 SSDのホットスワップには対応しておりません。
M.2 SSD専用ケースを取り外す際は、必ず電源をオフにしてから行うようにしてください。

1 本製品を押さえながら、M.2 SSD専用ケースをつかみます。
そのままゆっくりと垂直にM.2 SSD専用ケースを取り外します。



注意

M.2 SSD専用ケースを取り外す際には、必ず手を添えて行ってください。
手を添えずに取り外しを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

接続方法

本製品は次の2通りの使い方ができます。

PCモード	PCと接続して、外付けデバイスとして使用するモードです。
コピーモード	PCに接続せず、本製品単体で各ドライブのコピーを行うモードです。

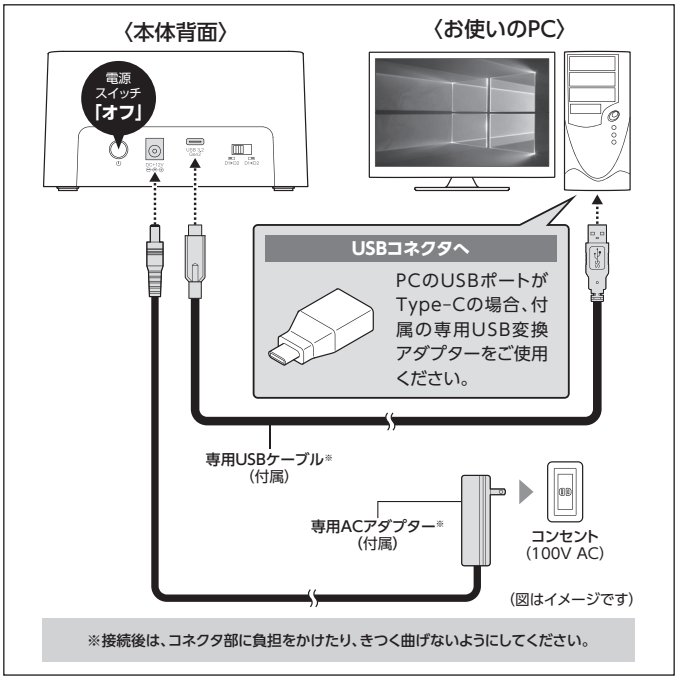
次ページ以降の説明に沿って、目的に合わせてご使用ください。
また、各モード時の操作パネルの使用方法については、本書17ページの項目もご参照ください。

PCモード使用時の接続方法

ACアダプターとUSBケーブルを接続すれば、準備は完了です。

注意

- **各ケーブルを接続する前に、本製品の電源が「オフ」になっていることを必ずご確認ください。**
- **接続後、定期的に各コネクタが外れかかっていないかや、ケーブルに異常がないかを確認してください。**



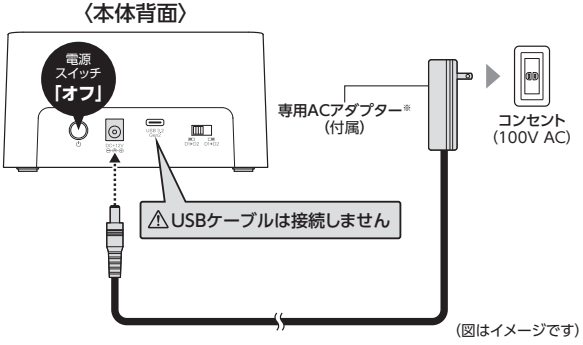
※接続後は、コネクタ部に負担をかけたり、きつく曲げないようにしてください。

コピーモード使用時の接続方法

ACアダプターを接続すれば、準備は完了です。

注意

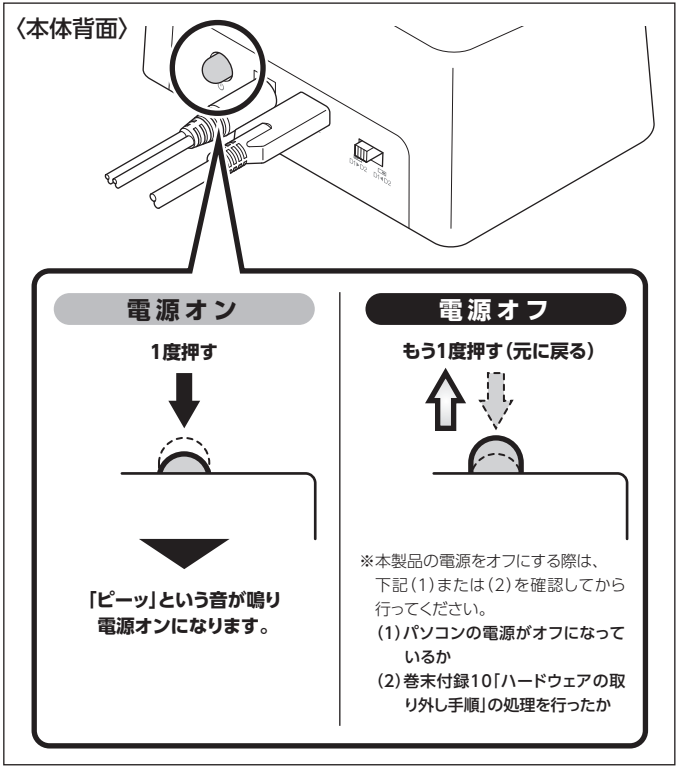
- **ケーブルを接続する前に、本製品の電源が“オフ”になっていることを必ずご確認ください。**
- **接続後、定期的にコネクタが外れかかっていないかや、ケーブルに異常がないかを確認してください。**



※接続後は、コネクタ部に負担をかけたり、きつく曲げないようにしてください。

電源の投入方法

電源スイッチは押しボタン式です。突出した状態から1度押してオン、もう1度押せば元に戻りオフになります。(イラストはPCモード使用時)



※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

コピーモードの使用方法

コピーをおこなう前に(その1)

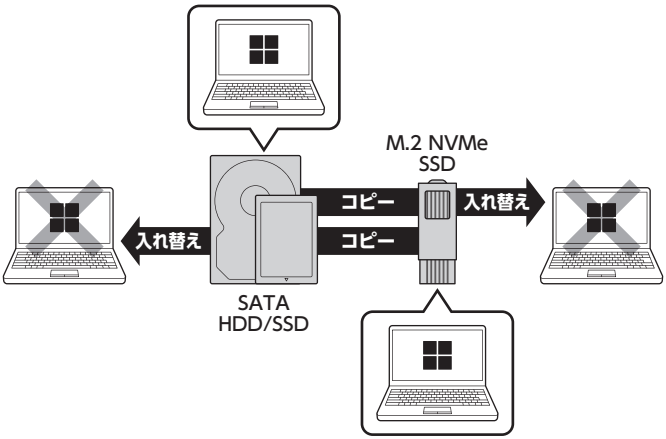
注意

【起動ドライブのコピーによる入れ替えはできません!】

Windowsのシステムの入ったHDD/SSDをコピーすることは可能ですが、コピーを行ったHDD/SSDから起動することはできません。

これはM.2 NVMeとSATAではシステム構成が異なるためで、異種デバイスであるドライブにコピーしても起動が行えません。

データのバックアップ用途としては使用可能ですが、起動ドライブの入れ替え用途としては使えませんのでご注意ください。

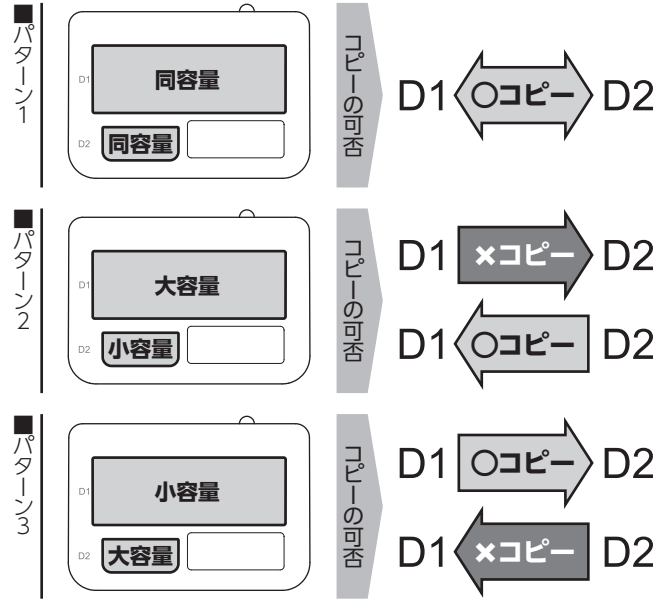


コピーをおこなう前に(その2)

注意

コピー元とコピー先を間違えてコピーを開始すると、**コピー元に設定したドライブの内容がすべて消失してしまいます。**(➡47ページ)
また、コピー先ドライブは必ずコピー元ドライブと同容量または大きい容量のものを接続してください。コピー元より容量が小さい場合、コピーが開始されません。

コピー時の各ドライブ容量とコピーの可否



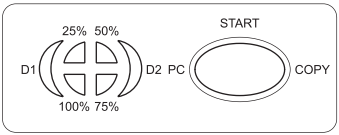
コピーモードの使用方法

操作方法

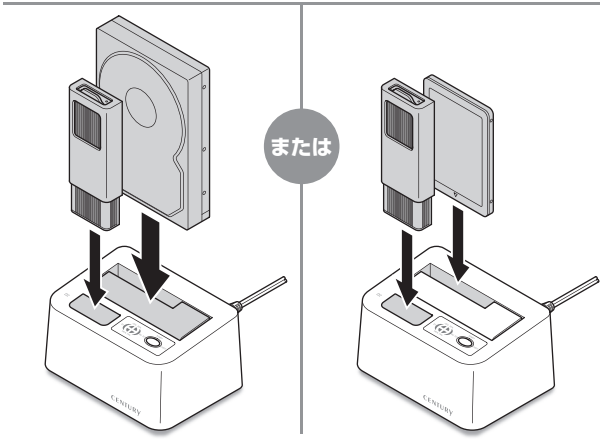
1 コピーモード時の接続（➡42ページ）を行い、本製品の電源がオフになっていることを確認し、

●「D1」側にHDD/SSD
●「D2」側にM.2 SSD（M.2 SSD専用ケース）

が接続されていることを確認します。



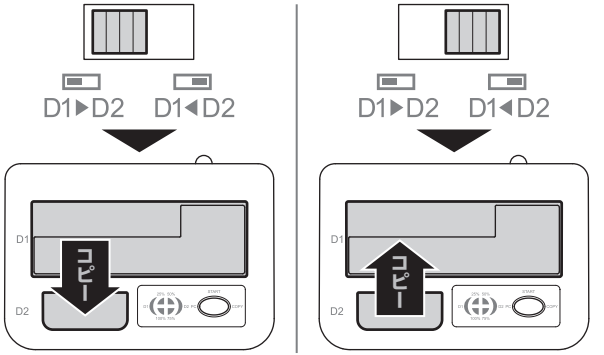
電源オフ



※3.5インチHDD/SSDと2.5インチHDD/SSDは同時に接続できません。

2 コピー元、コピー先を設定します。
本体背面のコピーターゲット切替スイッチを、コピーを行いたい方向にスライドします。

コピーターゲット切替スイッチの位置とコピーの方向



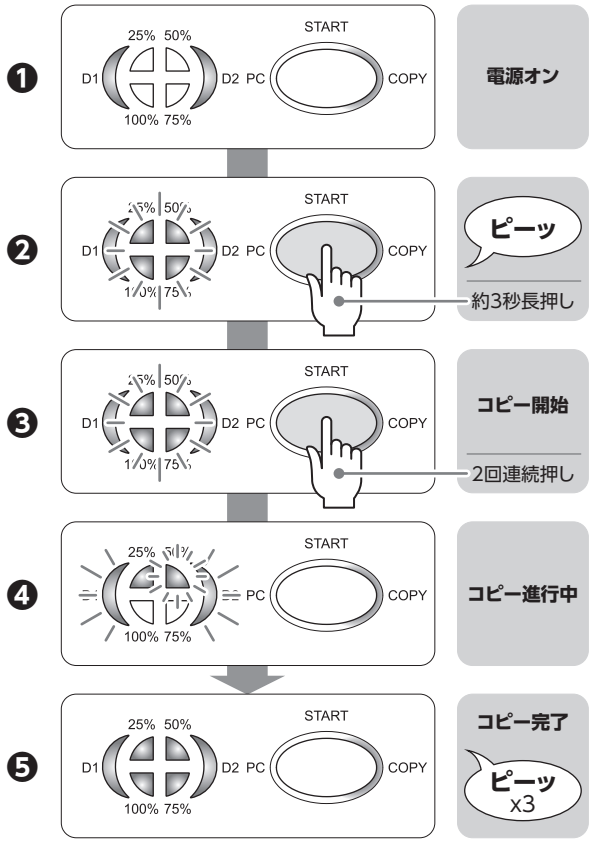
操作方法(続き)

3 次の操作を行います。

❶電源オン
コピーモードLEDが青色点灯
アクセスLED(D1, D2)が青色点灯
⬇
❷「スタートボタン」を約3秒長押し
「ピーッ」と音が鳴る
コピー進行インジケーター全点滅(約5秒)※
⬇
❸「スタートボタン」を2回連続押し(ダブルクリック)
コピー開始
⬇
❹アクセスLED(D1, D2)が点滅
コピー進行インジケーターが25%から点滅、完了分は順次点灯
100%まで進行
⬇
❺コピー完了
「ピーッ」と音が3回鳴る
コピー進行インジケーター全点灯
電源オフ
終了

※約5秒の点滅中に何も操作をしないと❶の状態に戻ります。

⚠ 注意	**コピー中に電源をオフにしないでください。 ドライブの内容が破損するおそれがあります。**


❶
25% 50%
D1
D2 PC
START
COPY
100% 75%
電源オン
❷
D1
D2 PC
START
COPY
ピーッ
約3秒長押し
❸
D1
D2 PC
START
COPY
コピー開始
2回連続押し
❹
25%
D1
D2 PC
START
COPY
100% 75%
コピー進行中
❺
25% 50%
D1
D2 PC
START
COPY
100% 75%
コピー完了
ピーッ
x3

コピー完了時間の目安について

コピー完了までの時間はドライブの種類や容量によって大きく異なりますが、以下を目安として判断してください。

●SATA HDD（2TB）→M.2 NVMe SSD（2TB）の場合…約3時間

●SATA SSD（1TB）→M.2 NVMe SSD（1TB）の場合…約30分

●M.2 NVMe SSD（2TB）→SATA SSD（2TB）の場合…約1時間10分

上記時間を大幅に過ぎても完了しない場合は、何らかのエラーが発生している可能性があります。
51ページ「コピーを途中で中止する場合」を参照のうえ、作業を中止してそれぞれのドライブに異常がないかをお調べください。

コピーを途中で中止する場合

手順

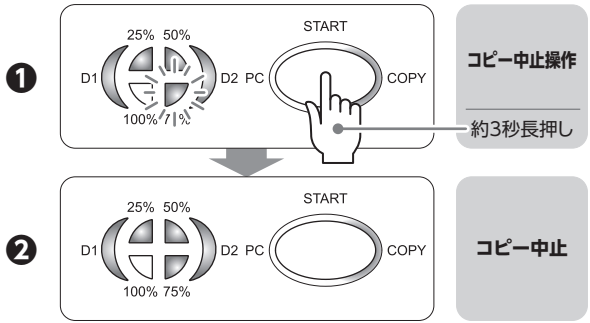
コピーを途中で中止したい場合、「スタートボタン」を約3秒長押しすると、コピーが中止されます。

❶「スタートボタン」を約3秒長押し

⬇

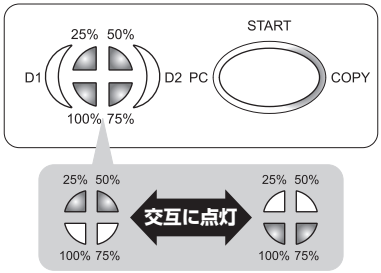
❷コピーが進んだ部分（%）までコピー進行インジケーターLEDが点灯
コピー中止
「電源ボタン」を押す（オフ）
終了

※ドライブの異常などで「スタートボタン」を長押ししてもコピーが中止されない場合は、そのまま電源をオフにしてください。



コピーが開始されない1

コピー先ドライブの容量がコピー元ドライブの容量より少ない場合、コピーが開始されません。
この場合、コピー先ドライブを**容量の大きいもの**に交換してください。



Tips

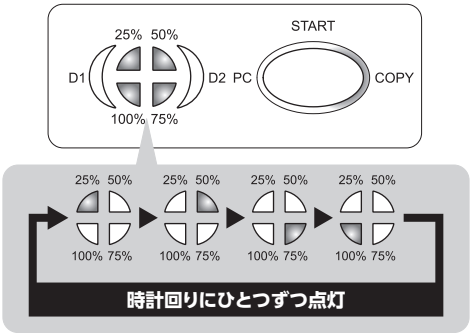
「同じ容量のSSDをコピーしようとしたのにコピーが開始されない場合」

カタログスペックとしては同じ容量のSSDでも、実際にはわずかに容量が異なる場合があります。
本製品では、容量の小さいドライブにコピーはできません。

【例】共に250GBのSSDの容量を表示した事例です。
この場合、0.01GBの差があるため、ディスク1→ディスク2へのコピーはできません。

コピーが開始されない2

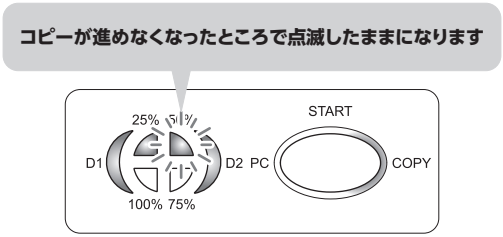
コピー元ドライブとコピー先ドライブのセクタサイズ(512e、4Kn等)が異なると、コピーが開始されません。
この場合、**同じセクタサイズのドライブ**を使用してコピーを行ってください。



コピーが進行しない

本製品のコピー機能は、コピー元またはコピー先のドライブに不良ブロックがある場合、コピーできません。
不良ブロックがあると、コピーが途中で止まり、コピー進行インジケーターは点滅したままとなります。

※ドライブの故障状態によっては異なる点灯状態になる場合があります。



MEMO

トラブルシューティング

症　状	処　置
認識されない	以下をお試しください。 • 各ドライブが本製品に正常に差し込まれているか確認する。 • SATAタイプのSSDが接続されていないか確認する。 • 接続ケーブル、ACアダプターを確認する。 • アクセスLEDが点灯しているか確認する。 • Windows / Macを再起動してみる。
M.2 SSDの端子部の形状が異なり接続できない	B-KeyのSSDを取り付けようとしていませんか? 本製品はNVMe(M-Key、B&M-Key)のみ対応となります。 また、B&M-Keyの形状であってもSATAタイプのSSDは対応しておりません。 Macに内蔵されていたSSDも形状が異なりますので接続できません。
アクセスLEDが点灯しても、HDDが回転している音がしない	配線が正しく接続されているかご確認ください。 また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。
スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない	Windows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態の動作が環境によって大きく異なる為、サポート外とさせていただきます。 問題が出る場合は、スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。
本製品からOSが起動しない	OS起動はサポートしておりません。

症　状	処　置
新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内（Windows）、デスクトップ（Mac）にHDDのアイコンが表示されない	新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。 【領域の確保とフォーマット】または【MacOSでのフォーマット】を参照して初期化の作業を行ってください。 **• Windowsでお使いの場合** →巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご確認ください。 **• Macでお使いの場合** →巻末付録12【MacOSでのフォーマット】をご確認ください。
ハードウェアの取り外し手順（巻末付録10）を行ってもHDDの回転が停止しない	ご使用の環境によってはHDDの回転が停止しないことがありますが、取り外し完了のメッセージが表示されていれば取り外すことができます。 取り外しの際は必ず本製品の電源をオフにしてから行ってください。
30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しない（Windows）	HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。 フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。 詳しくは、巻末付録2【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。
USB 3.2 Gen2接続時にUSB 2.0として認識してしまう	本製品の電源をオンにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによってUSB 2.0機器として認識してしまう場合があります。 PCの電源をオフにした状態で本製品を接続し、動作をご確認ください。

トラブルシューティング

症　状	処　置
USB 3.2 Gen2接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう	ご使用のUSB 3.2 Gen2インターフェイス側のドライバによる不具合の可能性があります。 ご使用のUSB 3.2 Gen2インターフェイスのドライバのアップデート状況をご確認ください。
転送速度が遅い	USB 2.0ホストに接続した場合、転送速度は最大で480Mbps(理論値)となります。 USB 3.2 Gen2ホストに接続した場合でも、内蔵したHDD自体の速度が遅い場合や、同時に接続しているUSBデバイスの影響、CPUの負荷率などにより、本来の転送速度を得ることができない場合があります。 また、USB高速化ツール等を使用した場合、本来の転送速度を発揮できない場合がありますので、その際はツールの機能をオフにして再度お試しください。
2TBを超えるHDDを初期化しようとすると2TBで分割されてしまう(Windows)	『ディスクの管理』にてフォーマット形式をご確認ください。MBR形式の場合、1パーティションの上限が2TBまでとなります。 GPT形式にて初期化することで2TB以上のパーティションを作成することが可能です。
データアクセス時にエラーが多発する	USBの延長ケーブル等をご使用になっていませんか? 延長ケーブルやUSBハブを用いた場合、経路途中でノイズの影響を受ける場合があります。 また、他社製の細いUSBケーブルなどを用いた場合も同様にノイズの影響を受ける場合があります。 製品同梱のUSBケーブルをPC本体に直接接続してご確認ください。
接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう	設置場所やPC本体との距離などによっては、ノイズ等の影響を受けることがあります。 設置位置や接続するポートを変えてみての動作をご確認ください。

症　状	処　置
Windowsのシステムの入ったHDDをNVMeにコピーしてPCにセットしたが、エラーが出て再起動を繰り返してしまう	仕様となります。 HDDとNVMeではWindowsのシステム構成が変わるため、入れ替えを行っても起動はできません。
2TBのHDDを接続したのに、認識される容量が1.8TB程度になってしまう	計算方法の違いはないか、ご確認ください。 ほとんどすべてのハードディスクドライブメーカーは、公称容量を、 **• 1MB = 1,000,000バイト** で計算した値で示しています。 それに対し、一般的には、 **• 1KB = 1024 バイト** **• 1MB = 1024 × 1024** **= 1,048,576 バイト** **• 1GB = 1024 × 1024 × 1024** **= 1,073,741,824 バイト** **• 1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024** **= 1,099,511,627,776 バイト** です。 たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみますと、 **• 2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776 = 約1.8 TB** となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。 このような計算方法が（HDDメーカーでは）一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。

FAQ(PCモード)

質　問	回　答
使用できるHDDの最大容量は?	本製品をPCに接続して使用する場合、最大で20TB(テラバイト)までとなります。(2022年8月現在) 最新の対応状況に関しては、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
本製品の電源を入れたままHDD/SSDの抜き差しは可能ですか?(ホットスワップできますか?)	残念ながらできません。 本製品の電源を切ってからHDD/SSDの抜き差しを行ってください。
着脱可能回数は何回ですか?	本製品に装備されているコネクタの耐久性は、約10,000回となっております。 HDD/SSD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、詳しい着脱可能回数は、HDD/SSDの製造メーカーにお問い合わせください。 また専用M.2 SSDケース側コネクタの耐久性も、約10,000回となっております。
ドライブにアクセスしていないのに、アクセスLEDが点滅します。故障ですか?	ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック・インデックス作成等、明示的にアクセスを行っているアプリケーションがなくても、バックグラウンドで動作しているアプリケーションやサービスが本製品に装着したドライブにアクセスする場合があり、その結果ステータスLEDが点滅することがあります。 この場合は故障ではありません。
S.M.A.R.T情報が表示されないのですが?	S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできないものがあるようです。 弊社では、CrystalDiskInfoにてS.M.A.R.Tが表示できることを確認しております。

質　問	回　答
M.2 SSD専用ケースのみでPCと接続することはできますか?	できません。 必ずスタンドに接続してご使用ください。
他の機器で使用していたデータの入ったドライブを入れて、そのままデータにアクセスできますか?	基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。 不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったドライブを接続する場合は、必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。
Windows ServerやLinuxで動作しますか?	サポート対象外となります。 サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。ドライバの提供や操作方法等はご案内できかねます。

FAQ(コピーモード)

質　問	回　答
異なる容量のドライブでもコピー可能ですか?	可能です。 異なる容量でコピーする場合、必ず **「コピー先ドライブの容量がコピー元ドライブの容量よりも大きなもの」** でなければなりません。
大きい容量のドライブにコピーした場合、余った容量はどうなりますか?	コピーモードは、ドライブのパーティションをそのままコピーします。 例として、500GBのSSDから1TBのHDDへコピーした場合、500GBはそのままコピーが行われ、残り500GB分が未定義の空き容量となります。 この未定義の空き容量にデータを入れて使えるのかは、OSやフォーマット形式や領域の使用状態によって異なります。
Windows OS以外のSSDでもコピー可能ですか?	コピーモードはブロック単位のコピーを行うため、ドライブ内のファイルシステムやデータフォーマットに左右されません。そのため、OSやフォーマット形式を問わずコピーすることが可能です。 ただし、容量違いやコピー防止の機能、暗号化などセキュリティ機能、コピー元ドライブの固有情報にアクセスするようなプログラムがある場合等、コピー元ドライブと異なるハードウェアを用いたことにより、動作に支障がでる場合もありますのでご注意ください。
PCに内蔵されているドライブをUSB接続状態でコピーすることは可能ですか?	PCに内蔵したままではコピーモードを使用することはできません。 コピーモードを使用する場合、必ずドライブをコンピュータから取り出して直接、本製品に接続しなければなりません。
差分バックアップは可能ですか?	対応しておりません。 すべて先頭からの全領域コピーとなります。

質　問	回　答
コピー元ドライブの使用済み容量が少ないのですが、これをコピー元ドライブよりも小さなドライブにコピーできますか?	残念ながらできません。 コピーの際には**接続したドライブの総容量**で判別を行います。
本製品でコピーを行ったあと、元のデバイスに書き戻す(コピーしなおす)ことは可能ですか? 【例】D1→D2→D1 (→=コピーの意)	同じ容量のデバイスであれば可能ですが、双方のデバイスに容量差がある場合は「大→小」の原則(➡45ページ)が適用され、コピーができませんのでご注意ください。
コピーする前にコピー先ドライブをフォーマットしておく必要はありますか?	必要ありません。 コピー元ドライブのファイルシステム、フォーマットで上書きされますので、コピー先ドライブの内容はどのようなフォーマットを行ってあっても消去されます。
インジケーターがコピー中を示していますが、コピーがいつまでたっても終わりません	ドライブにエラーがある場合、基本的にはコピー進行インジケーターが交互点灯し、エラー状態であることを示しますが、ドライブの故障状態によっては、コピー中の表示のまま止まってしまう場合もあります。 異常に長い間コピーが終了しない場合、コピーを途中で中断して、ドライブチェックソフト等でドライブのチェックを行ってください。 また、コピー元のドライブに不良セクタが多く発生している場合、コピーに長大な時間(数時間～数日)を要することがあります。

FAQ(コピーモード)

質　問	回　答
HPA情報を設定したドライブ(容量クリップしたHDD)をコピーするとどうなりますか?	HPA情報の検出は行われません。 容量クリップした情報通りのドライブとして認識されます。 例)2TBを1TBにクリップしたドライブ→1TBのドライブとして認識。 1TBのコピーが行われます。

新しいHDDをお使いの場合は こちらをお読みください。

●領域の確保とフォーマット …… 巻末付録 2
●ハードウェアの取り外し手順 …… 巻末付録10
●MacOSでのフォーマット …… 巻末付録12

！ご注意ください！

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDD/SSDを初期化してパソコンで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のパソコン等でご使用になっていたHDD/SSDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD/SSD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDD/SSDを接続した場合であれば次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

巻末付録

領域の確保とフォーマット

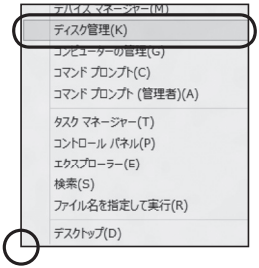
注意

●この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。
細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。
●この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。
消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

◉弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

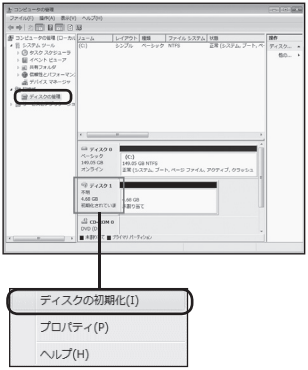
	Windows 11でのフォーマット方法
	https://www.century.co.jp/support/faq/windows11-format.html
	Windows 10でのフォーマット方法
	https://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html
	Windows 8.1でのフォーマット方法
	https://www.century.co.jp/support/faq/windows8-format.html

1.



スタートボタンを**右クリック**し、「ディスク管理」を開きます。

2.

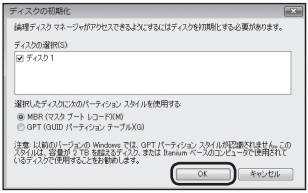


【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

領域の確保とフォーマット

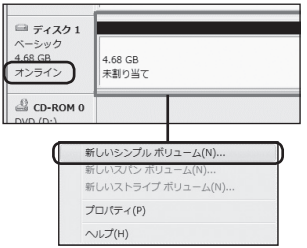
3.



【ディスクの初期化】ウインドウが表示されます。

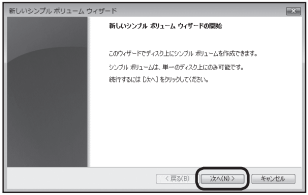
先ほど選択したディスクで間違いないかを確認して【OK】をクリックします。

4.



【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。
この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。
ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

5.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。
設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

6.

【ボリュームサイズの指定】が表示されます。
MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。
ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。
特に指定しなければ最大容量で設定されます。
設定したら【次へ】をクリックします。

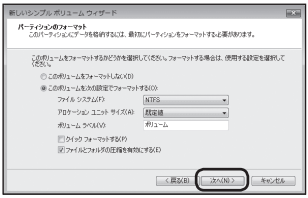
領域の確保とフォーマット

7.

【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウインドウが表示されます。
ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。
通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。
特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブ パスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。
こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

8.



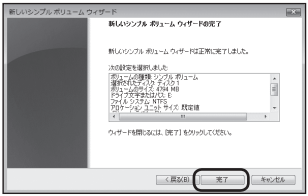
【パーティションのフォーマット】ウインドウが表示されます。

下記の各設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

ファイルシステム	NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。
アロケーションユニットサイズ	パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。 特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、既定値を選択します。
ボリュームラベル	マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。
クイックフォーマットする	このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。 通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからない替わりに、不良セクタ等の代替も行われません。 お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。
ファイルとフォルダの圧縮を有効にする	このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。 通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。 一部のアプリケーションでは、この設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

領域の確保とフォーマット

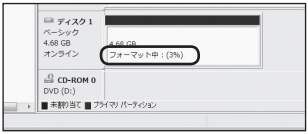
9.



【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウインドウが表示されます。

テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。

10.



これでフォーマットは完了です。
ディスクの管理の容量表示ウインドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。
フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。

- フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。
故障の原因となります。

MEMO

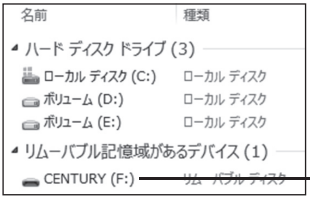
ハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

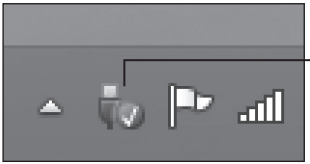
※製品の中に組み込んだHDD/SSDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

※画面は Windows 8 のものになります。
他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。

1. 「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。
例:ドライブ(F:)を取り外す場合



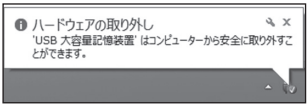
2. タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。



3. **手順1**で確認したドライブレターのドライブをクリックします。

※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

4. 取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。



巻末付録

MacOSでのフォーマット

注意

安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているSSDがある場合はあらかじめ取り外しを行い、新しいSSDのみを接続してください。

◉弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

Macでのフォーマット・初期化方法
(OS X El Capitan以降[Mac OS 10.11～])

https://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html

1.

フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.

ウインドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いないか確認してください。

※macOS High Sierra(MacOS 10.13)で外部ディスクが表示されない場合は、表示メニューの「全てのデバイスを表示」を選択し、ディスクユーティリティを起動し直してください。

MacOSでのフォーマット（つづき）

3.

❶ウインドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。

【フォーマット】…通常は「OS X 拡張（ジャーナリング）」を選択してください。

※macOS High Sierra（MacOS 10.13）では「MacOS拡張（ジャーナリング）」を選択してください。
また、APFSでフォーマットを行うと、macOS Sierra（MacOS 10.12）以前のOSでは読み込みできなくなりますのでご注意ください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※MacとWindows両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS（FAT）」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。
「MS-DOS（FAT）」は2TBより大きな容量のディスクでは利用できません。
exFATはOSのバージョン（過去のバージョン等）によっては、対応していない場合があります。

❷「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

4.

完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

MEMO

MEMO

サポートのご案内

■販売・サポート

株式会社 センチュリー

CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872　千葉県柏市トヨフタ(十余二)249-329

☎ 04-7142-7533

(平日 午前10時～午後5時まで)

【FAX】04-7142-7285
【Web】https://www.century.co.jp
【Mail】support@century.co.jp

～お願い～
修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

「センチュリーサポート」へご相談の際は…

商品名は、
ラゾク　タ　ダイ ディージェイ ミックス
「裸族のお立ち台DJ MIX」
を言ってネ!

コンピュータは読み方が変な用語がいっぱい！
SATA?
えすえーてぃーえー?
読み方が判らない場合はそのままアルファベットを読み上げてね！

お使いのPCや本製品、パッケージなどをご用意したうえでお電話いただくと、対応がスムーズに進みます。

ー 本書に関するご注意 ー

1．本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2．本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3．本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4．運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5．本書の内容の抜粋または全てを弊社に無断で複製、転載、送信、配布、翻訳、改変、引用することを禁止します。
6．本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※The warranty for this product is valid only in Japan. Only Japanese-language drivers and manuals are included. It does not support other language OS. Support desk is only available in Japanese. Please note that maintenance and repair services are not warranted outside Japan. All listed informations are all trademarks or registered trademarks of the respective companies.

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。
どうぞよろしくお願いいたします。

https://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html

保　証　書

保　証　規　定

1. 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。
   したがいまして、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 本製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。
   販売店より発行された購入証明書に記載された日付より保証期間が発生するものとします。
   取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。
   (修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただく場合がございます。)
3. 購入証明書は、販売店の発行した弊社製品の型番と購入日が記載された領収書や納品書を指します。
   通販等で領収書や納品書が無い場合はご購入履歴を印刷した物を添付してください。
4. 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
   a. 購入日を証明する資料を提示されない場合。
   b. 購入日を証明する資料が改ざんされた疑いのある場合。
   c. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
   d. 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
   e. お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
   f. 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
   g. 特定機種でのみ発生する動作不良等。(相性の問題)
   h. 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
   i. 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
   j. 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
   k. オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
5. 保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はお客様のご負担、修理完了後の製品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
6. 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
7. 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要がございます。
8. 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
9. 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
10. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
11. 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。
    This warranty is valid only in Japan.

保証期間	ご購入から 1 年間

※中古販売、転売、オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。
　紛失しないように大切に保管してください。